

テレビの音が大きい!



聞き返しが最近多い



窓口やレジで聞き取りにくい



集まりで話が聞き取りにくい



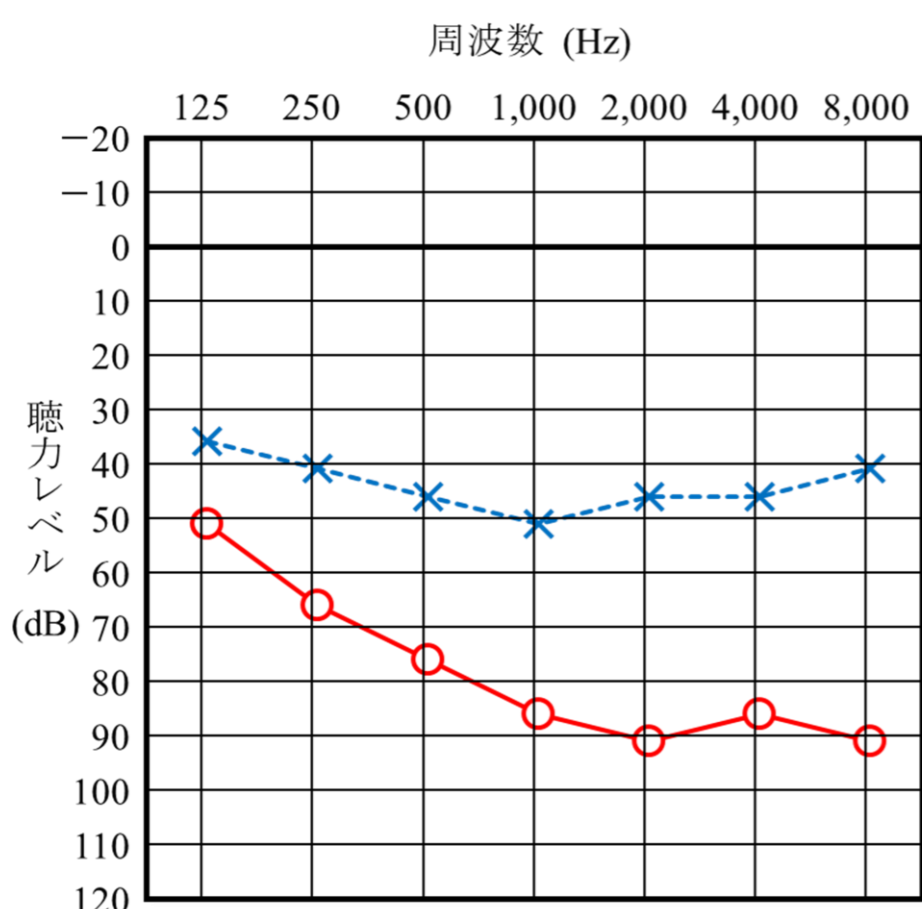
上記のようなことに最近気づいた、あるいは周りの人に指摘されたという方はいらっしゃいませんか? もしかすると聞こえが低下しているかもしれません。聞こえの低下を放置しておくと、**心理的・社会的孤立**につながると言われています。

耳鼻科で聴力検査を受けてみませんか?

まずは、ご自身の「聞こえの状態」を把握しましょう



耳鼻科では聞こえが気になる方に**純音聴力検査**を実施します。装着したヘッドホンから音が聞こえてきたらボタンを押す検査です。



こちらは**純音聴力検査の結果**を示した**オーディオグラム**です。

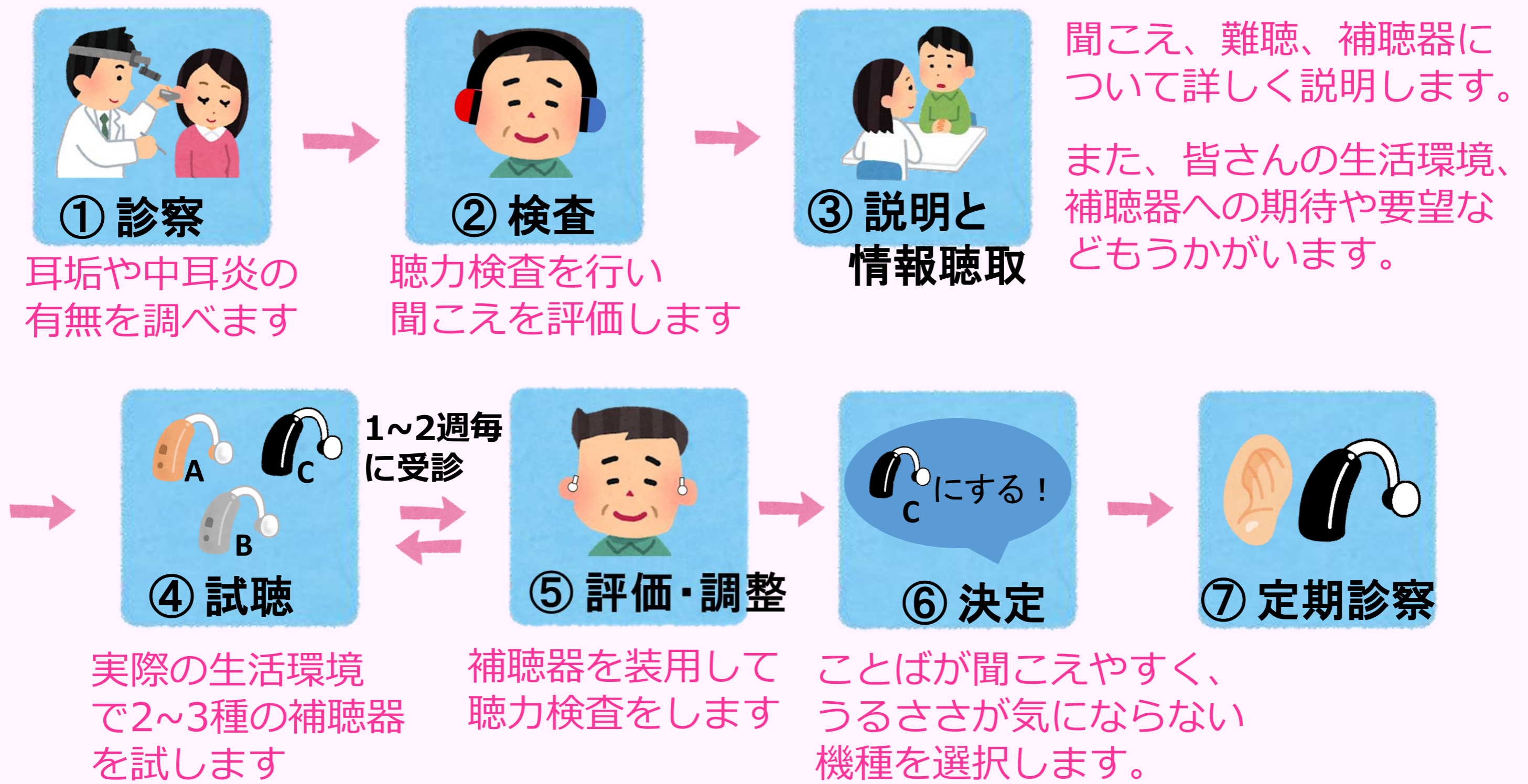
- どのくらいの強さの音なら聞こえるか
- どの高さの音が聞こえにくい
- 聞こえに左右差があるか

といったことが分かります。

医師の診察や聴力検査の結果によっては、聞こえにくさの改善に補聴器が有効である場合があります。

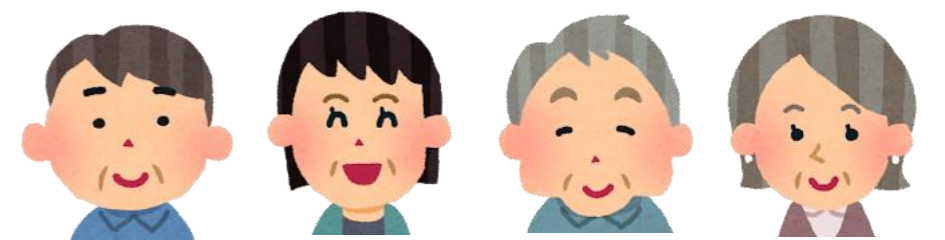
おぎはら耳鼻咽喉科では、言語聴覚士と認定補聴器技能者が**補聴外来**を担当し、皆さんの聴力や生活環境に適した**補聴器選び**、**調整**、**活用**のお手伝いをします。

おぎはら耳鼻咽喉科の補聴外来の流れを簡単にご説明します。



多くの方が2~3カ月でご自分に合った特性の補聴器に出会い活用に至ります

さて補聴外来に通い、補聴器を購入した方々のコメントをいくつかご紹介します！



補聴器を使うと…

- 「楽しくなる」「嬉しい」「意欲が持てる」「コミュニケーションが良くなる」
- 「テレビの音が離れていても良く聞こえる」「声が良く聞こえる」「楽になった」
- 「家族と一緒にテレビを見ることができた」「聞き返すことが少なくなった」
- 「身のまわりにこんなに色々な音があるということが再確認できた」

補聴外来では…

- 「定期的な耳の検査などにより、自分に合ったように調整してもらえ、いつも良好な状態で装着できることがよいです。」
- 「担当言語聴覚士が丁寧に話を聞いてくれ、補聴器やさんとコミュニケーションを取りながら補聴器を調整してくれた。」
- 「納得がいくまで色々な補聴器を試せて良かった。」



相模原市在住の65歳以上の方は、条件を満たせば補聴器購入時に**市から助成**が得られます。

また、補聴器購入費は**医療費控除**の対象です。

* どちらも耳鼻咽喉科医が作成する書類が必要です

まずは聞こえの検査から始めてみませんか？